

難病ピア・サポートワークショップ実施要項

- 1 主催：
平成28年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（難治性疾患等政策研究事業（難治性疾患政策研究事業））「難病患者の地域支援体制に関する研究」班
 - 2 後援：
群馬県
 - 3 テーマ：
私とピア・サポート
 - 4 開催目的：
難病ピア・サポートの充実のために現在行われている取り組みや研究の発表の場を設け、今後のピア・サポートおよびピア・サポーター養成のさらなる発展のために活発な意見交換・情報共有をおこなう。
 - 5 日時：
平成29年6月22日（木）10～16時
 - 6 場所：
ホテルメトロポリタン高崎 丹頂の間（〒370-0849 群馬県高崎市八島町222 JR高崎駅直結）
 - 7 対象：
難病ピア・サポートに関わる当事者、支援者、研究者など
 - 8 定員：
100名
 - 9 参加費：
無料、昼食代実費徴収
 - 10 ワークショップのプログラム内容：
* 敬称略
- | | |
|---|-----------------|
| 1) 開会 | 10:00～ |
| 2) 挨拶
西澤正豊（西澤班代表） | 10:00～10:05（5） |
| （演者交代） | 10:05～10:10（5） |
| 3) 患者会とピア・サポート
座長 小倉朗子（東京都医学総合研究所） | |
| (1) 患者会の役割とピア・サポート
森 幸子（日本難病疾病・団体協議会）
指定発言 | 10:10～10:25（15） |
| 伊藤たてお（難病支援ネット北海道） | 10:25～10:30（5） |
| (2) 難病のピア・サポート研修 ～企業としての取り組み～
喜島智香子（ファイザー株式会社） | 10:30～10:45（15） |
| (3) 質疑応答 | 10:45～11:00（15） |
| （休憩 / 演者交代） | 11:00～11:10（10） |

4) 全国の難病相談支援センターにおけるピア・サポーター養成研修とピア・サポートに関する実態調査の結果報告

座長 小森哲夫（国立病院機構 箱根病院）

(1) 研究班調査研究報告

松繁卓哉（国立保健医療科学院） 11：10～11：25 （ 15 ）

(2) 大分県における難病ピア・サポート活動

松川清美（大分県難病相談・支援センター） 11：25～11：40 （ 15 ）

和田直美（大分県重症難病患者医療ネットワーク相談室） 11：40～11：55 （ 15 ）

(3) 福岡県難病相談支援センターにおける難病ピア・サポーター養成研修会

青木 惇（福岡県難病相談・支援センター） 11：55～12：10 （ 15 ）

(4) 質疑応答

12：10～12：25 （ 15 ）

（休憩 / 発表者・事務局：打ち合わせ）

12：25～13：25 （ 60 ）

5) 群馬県難病相談支援センターにおけるピア・サポーター養成研修会の実施報告

座長 伊藤智樹（富山大学）

(1) 難病ピア・サポーター養成研修のプログラムについて

川尻洋美（群馬県難病相談支援センター） 13：25～13：40 （ 15 ）

(2) ぐんま難病ピア・サポーターによる発表

伊原 毅 13：40～13：55 （ 15 ）

笠原博子 13：55～14：10 （ 15 ）

桑畑裕子 14：10～14：25 （ 15 ）

弥勒寺 雪 14：25～14：40 （ 15 ）

桃井里美 14：40～14：55 （ 15 ）

(3) 難病のピア・サポート～それぞれの物語について～

伊藤智樹（富山大学） 14：55～15：15 （ 20 ）

6) 全体討論

15：15～15：45 （ 30 ）

7) 総評

西澤正豊（西澤班代表） 15：45～15：55 （ 10 ）

8) 閉会

～16：00 （ 5 ）

所要時間

360 分間